車高は自由自在!! エアサスカスタムに昂ぶる!!

RKステップワゴン スパーダ

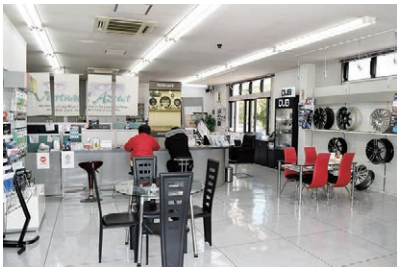
リアゲートを開けるとエアサスへ圧縮空気を送るためのタンクとコンプレッサーが鎮座!! これが「ACC エアボンバー」製のエアサスシステムです。なお通常、コンプレッサーは1個が多いのですが、このステップワゴンは短時間での車高調整を可能とするために2個装備。さすがに拘っていますね!!

フロントのエアサス部分。上部の黒い部分が圧縮空気を溜め、スプリングの役目をするエアーバッグ。その中に入れる空気の量で車高を上げ下げできるというわけです。

Point

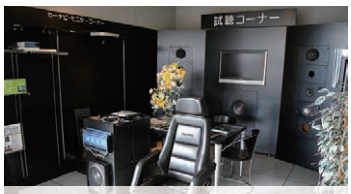
リアにエアサスを組み込むにあたり、リアアスクルとエアーバッグの受け部を加工。特にリアアスクルの加工は重要です。単純にエアサスを組み込んだだけでは車高を落とした時にタイヤ全体がフロント側へ移動しすぎるため、アスクル取付け位置を10mm上げながら15mmセットバックさせているとのこと。これでタイヤ全体がホイールハウスのセンターにくるように車高が下がります。取付けノウハウが必要とされる重要なポイントといえますね。

カスタムカーイベントでよく見かける異常に車高が低いクルマ･･･。一体どうやって車高を調整しているのかな? と思っている読者の皆さんも少なくないと思います。そこで今回はその秘密である「エアサス」カスタムについてご紹介します。エアサス(エアサスペンション)は一部の高級車には純正で装備されていますのでご存知の方も多いと思いますが、通常のコイルスプリングではなく圧縮された「空気」をコイルバネの代わりとするサスペンションです。主に乗り心地の向上のために高級車やバス等には採用されていますが、コスト高や仕組みの複雑さにより一般的なクルマにはほとんど採用されていません。しかしアフターマーケット用にエアサスKITが発売されているんです。そのエアサスKITを取付ければ車高は自在に調整できますし、停止時であれば「あり得ない低さ」まで車高を落とすことも可能なのです。百聞は一見に如かずということで、今回もおなじみTTSさんに取材協力をいただきましたので、ぜひご覧ください。



SHOP紹介
「カーブティックTTS」

ホイール選びはもちろんのこと、外装のドレスアップ、チューニング、エアロ取付&加工、そして全塗装まで、経験豊富なスタッフがユーザーのどんな相談にも対応してくれる頼もしいSHOPです。



オーディオやナビ、LED加工、シートや内装の加工もお任せ!! またパーツの少ない車種もワンオフ品の制作で対応できるというのがTTSの強み。ワガママなユーザーも納得の仕上がりが自慢だ。自分流のカスタムを実現したい方はぜひ一度「TTS」を訪ねてみて欲しい。

4輪アライメントテスターや大口径22インチ対応のタイヤチェンジャーも設備しているので足回りの相談もお任せあれ!!